

〈団体名〉 ふじさわこどもまちづくり会議実行委員会

〈企画名〉 第20回ふじさわこどもまちづくり会議

〈補助金額〉 250,000円

〈企画の目的〉
本会の目的「活発な地域社会での教育活動」の実現。そのために必要な継続的スタッフの確保、スタッフの増員、人材育成と活動を続けるために藤沢市内外の地域に拡げるための新たな周知活動を行うことを目的とする。

〈主な内容と成果〉

- ・ 実行委員会の実施（計12回）
- ・ 早稲田大学や日本大学にてスタッフ勧誘。パンフレット配布。
→新1年生計13名の参加が得られた。
- ・ ふじさわ市民まつりにて模型展示。パンフレット、チラシ配布。
- ・ 第20回ふじさわこどもまちづくり会議開催
広報周知：小学校にチラシ配布。レディオ湘南で活動紹介や市広報に掲載。
→募集開始5分で募集締め切りとなる。児童参加人数53名
- ・ 早稲田大学（1回）や日本大学（1回）でスキルアップ講座開催。パンフレット配布。
→授業の一環として学生が当日5名参加。
- ・ 日本大学で参加学生の結果発表やグループワーク発表。
- ・ メイキングビデオ編集
→来年度の勧誘や周知活動、副読本として他地域への紹介に活用する予定。



第20回ふじさわこどもまちづくり会議の様子。作成模型を前に子ども達、学生ボランティアと記念撮影

〈反省点・課題など〉

- ・ 運営の基盤づくりを主眼に、周知活動や勧誘活動、講座や講義の開催に重きを置いた。学生からは、楽しく参加できる企画づくりに、もっと時間を割くべきではとの反省があった。どちらも大切なので、限られた時間内では、バランスが大事。
- ・ 作成した模型や子ども達の意見を発表し、活用する場が、市民まつりでの展示以外できていない。